

越後の都

春日山城・福島城・高田城

明治・大正・昭和の上越、雪国の暮らし

未来へ



開館記念企画展

徳川四天王

榊原康政の遺宝

生誕150年記念企画展

川上善兵衛

平成30年 7月21日(土)～9月17日(月・祝) 休館日 9月3日(月)・10日(月)

観覧料 一般500円(400円) 小中高生250円(200円) ()内は20人以上の団体 ※市内の学校に通う小中学生は無料

上越市本城町7-7(高田公園内) TEL 025-524-3120

上越市立歴史博物館が開館します。

上越市には、かつて越後国の政治・経済の中心であった越後国府が置かれ、「越後の都」として栄えました。戦国時代、春日山城が築かれ、やがて福島城、高田城へと城は移っていきましたが、「越後の都」の地位もまた福島城、高田城へと引き継がれていったのです。歴史博物館の常設展示では、この「越後の都」を中心に、地域の産業や文化、雪国のくらしや高田瞽女を紹介しています。



常設展示「越後の都」



近代の上越



雪国のくらしと民俗

企画展のご案内

開館記念企画展 特別公開

徳川四天王 榊原康政の遺宝 7月21日(土)～9月17日(月・祝)

江戸時代後半の130年間高田藩主を勤めた榊原家の藩祖は、徳川四天王として知られる榊原康政。徳川家康の天下人への道を支えた康政の甲冑などの武具類を展示します。市内に伝存する戦国武将の遺宝をご覧ください。



茶糸素懸威黒塗桶剛
五枚胴具足・鉢巻形兜(榊神社所蔵)



川上善兵衛(岩の原葡萄園所蔵)

生誕150年記念企画展 川上善兵衛 7月21日(土)～9月17日(月・祝)

川上善兵衛は、明治元年に富裕な地主の家に生まれながら、国のため地域のために私財を投じて、地域に産業を興しました。善兵衛が精魂込めて拓いた岩の原葡萄園は現在も地域ににぎわいをもたらし、そこで作り出された日本の風土にあったワイン用葡萄品種の数々は、全国に広がっています。善兵衛の葡萄にかけた情熱を紹介します。

川上善兵衛生誕150年記念トークセッション～川上善兵衛の功績とその精神を語る～

主催/川上善兵衛生誕150年記念事業実行委員会 時間/14:00～16:15(開場:13:30)
期日/平成30年9月9日(日) 問合せ/文化振興課(025-526-6903)
会場/高田公園オーレンプラザ ホール

利用案内
開館時間/9:00～17:00
※観覧券販売は閉館30分前まで
カフェ・ショップ「御母家」/9:00～16:30
※ラストオーダー閉店30分前まで
屋上展望デッキ/9:00～16:30(無料)
休館日/月曜日(ただし上記展覧会期間中は9/3・9/10のみ休館)

公共交通機関を利用される場合

- ・北陸新幹線 上越妙高駅下車「上越妙高駅前」から「中央病院行」バスにて「西城町1丁目」降車、徒歩5分。
- ・えちごトキめき鉄道 高田駅下車徒歩20分。
または、「高田駅前案内所」から「中央病院行」バス「西城町1丁目」降車、徒歩5分。
- ・えちごトキめき鉄道 直江津駅下車「直江津駅前」から「中央病院行」バスにて「高田公園入口」降車、徒歩5分。

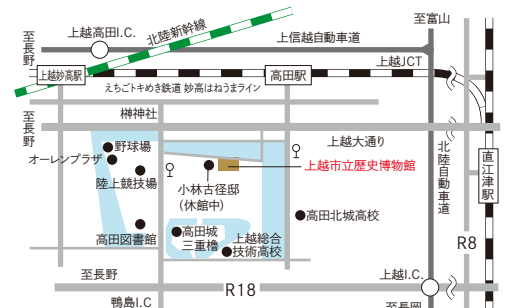
車でお越しの場合

- ・北陸自動車道から 上越IC～国道18号線鴨島立体交差点右折、高田公園内まで約15分
- ・上信越自動車道から 上越高田IC～高田公園内まで約15分

観覧料	常設展・企画展	一般500(400)円、小・中・高生250(200)円
	歴史博物館と高田城三重櫓の2館共通券	一般600円、小・中・高生300円

※()内は20名以上の団体料金

※上越市内の小学校児童および中学校の生徒は常設展・企画展とも観覧無料です。
※季節やイベント等に応じて、臨時開館や延長開館する場合があります。



上越市立歴史博物館
JOETSU CITY HISTORY MUSEUM

〒943-0835 新潟県上越市本城町7-7(高田公園内)
Tel.025-524-3120 Fax.025-522-7205
URL:http://www.city.joetsu.niigata.jp/site/museum